

令和5年度
茨城県農業再生協議会通常総会

日 時	令和5年5月26日（金） 午前10時30分～
場 所	水戸京成ホテル4階「若葉の間」

茨城県農業再生協議会

茨城県農業再生協議会通常総会次第

日時：令和5年5月26日（金）

午前10時30分～

場所：水戸京成ホテル4階「若葉の間」

1 開会

2 会長あいさつ

3 議事録署名人の選任及び書記任命

4 議事

（1）協議事項

第1号議案 令和4年度事業報告及び収支決算（案）の承認について

第2号議案 令和5年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

第3号議案 令和6年度以降の需要に応じた生産に係る基本方針（案）について

第4号議案 役員の改選について

（2）情報提供

①米をめぐる状況について

②令和5年度における需要に応じた米の生産・販売の推進について

③令和5年度産地づくりに向けた体制構築支援事業について

④令和5年度施設園芸等燃料価格高騰対策事業について

⑤令和5年度コメ新市場開拓等促進事業及び畑作物産地形成促進事業の採択状況について

⑥飼料用米における多収品種の種子確保について

⑦肥料価格高騰対策事業の進捗状況について

⑧稲作農業の体質強化総合対策事業（米の超低コスト生産支援）の取組概要について

⑨令和4年度下期内部監査結果報告について

5 閉会

令和5年度 茨城県農業再生協議会 通常総会 出席者名簿

令和5年5月26日

	組 織	役 職	氏 名	
会長	茨城県農林水産部	部長	上 野 昌 文	
副会長	茨城県農業協同組合中央会	専務理事	深 谷 伊知郎	
	全国農業協同組合連合会茨城県本部	副本部長	大和田 晃	
	茨城県食糧集荷協同組合	専務理事	藤 枝 弘 幸	委任状
監 事	茨城県食糧販売協同組合	常務理事	土 田 敏 幸	委任状
	茨城県農業共済組合連合会	参事	小 室 隆 則	委任状
	茨城県信用農業協同組合連合会	代表理事専務	中 澤 順 一	委任状
	一般社団法人茨城県農業会議 (茨城県担い手育成総合支援協議会) (茨城県耕作放棄地対策協議会)	専務理事	鈴 木 要 至	
	茨城県土地改良事業団体連合会	専務理事	根 本 力	代理：総務経理課長 長洲 裕之
	公益社団法人茨城県農林振興公社	常務理事	加倉井 直 樹	
	公益社団法人茨城県畜産協会	専務理事	浅 野 博 之	委任状
	茨城県農業経営士協会	会長	畠 長 弘	
監 事	茨城県農業法人協会	会長	飯 田 等	
	茨城県認定農業者協議会	会長	平 澤 協 一	
	茨城県稲作経営者会議	会長	大 嶋 康 司	代理：副会長 横山 修一
	県北地区農業協同組合協議会	会長	和 知 裕 一	
	鹿行地区農業協同組合協議会	会長	安 藤 昌 義	委任状
	県南地区農業協同組合協議会	会長	根本 作左衛門	
	県西地区農業協同組合協議会	会長	古 澤 諭	
	茨城県農林水産部産地振興課	課長	加 治 真 継	
	茨城県県北農林事務所	所長	大 高 幹 夫	
	茨城県県央農林事務所	所長	飛 田 聡 志	
	茨城県鹿行農林事務所	所長	柏 木 達 陽	
	茨城県県南農林事務所	所長	入 野 達 之	
	茨城県県西農林事務所	所長	石 寺 真	
	茨城県農業協同組合中央会 県域営農支援センター	センター長	海 野 雅 文	
オブザーバー	関東農政局茨城県拠点	地方参事官	石 山 悟	

出席者計 21名（会員26名中 18名、代理 2名、委任状 6名、オブザーバー 1名）

(随 行)

	組 織	役 職	氏 名
	関東農政局茨城県拠点地方参事官室 (経営所得安定対策担当)	総括農政推進官	浅 川 純 郎
	関東農政局茨城県拠点地方参事官室 (経営所得安定対策担当)	主任農政業務管理官	望 月 弘 樹
	茨城県県央農林事務所	係長	飯 島 誠

計3

(事 務 局)

	組 織	役 職	氏 名
	茨城県農業協同組合中央会 県域営農支援センター	副センター長	皆 川 剛
事務局次長	〃	農業政策推進室長	田 中 研 一
	〃	農業政策推進室次長	渡 辺 宰
	〃	審議役	坂 本 健 一
	〃		大和田 憲 秀
	〃		寺 山 義 弘
	〃		中 根 亜里沙
事務局長	茨城県農林水産部産地振興課	技佐	吉 井 孝 一
	〃	課長補佐	石 川 正 浩
	〃	係長	阿久津 理
	〃	主事	舟 橋 義 貴
	〃	主事	鈴 木 悠 斗
	〃	主事	相 馬 晃 大
	茨城県農林水産部農業技術課	主任	高 田 英 明

計14

第1号議案

令和4年度事業報告及び収支決算（案）の承認について

令和4年度 茨城県農業再生協議会 事業報告

事 項	年 月 日	活 動 内 容
経営所得安定 対策等の推進 (令和4年 産)	R4 4月～6月	ホームページ等を活用した水田農業における需要に応じた生産・販売の推 進に係る周知
	4/8, 6/3	経営所得安定対策推進会議（関東農政局・各農林事務所等）
	4/8, 5/18, 6/23	水田農業における需要に応じた生産・販売に関する農林水産省キャラ バン (4/8 web 開催, 5/18・6/23 実開催)
	4/18	令和4年産米の需要に応じた生産・販売に係る地域農業再生協議会担当者 向け説明会 (web 開催)
	5/13, 5/17, 5/18, 5/19	需要に応じた米生産に係る各農林事務所との意見交換会 (5/13, 17, 18web 開催, 5/19 実開催)
	5/14, 6/4	飼料用米への作付転換推進に係る新聞広告掲載（日本農業）
	5/26	那珂市水稻生産者への飼料用米推進に係る関係機関打合せ
	5月	県内の稲作農家に対し、主食用米から麦・大豆・高収益作物への作付転換 推進チラシ作成・配布（15,000部）
	5月	県内の重点14市町村の経営所得安定対策加入生産者（2,829経営体）に対 し、需要に応じた米生産・販売を推進するためのチラシを送付
	6/3	水田農業における需要に応じた生産・販売の推進に関する全国会議 (令和4年産第7回) (web 開催)
	6/7	那珂市水稻生産者への飼料用米推進に係るJA常陸との打合せ
	5月～6月	需要に応じた米生産に係る県内集出荷業者に対する推進（28業者）
	6月	那珂市水稻生産者に対する飼料用米への転換の推進（45戸）
	6月	稲作農家向けセーフティネット加入推進チラシ作成・配布（30,000部）
経営所得安定 対策等の推進 (令和5年度 に向けた取 組)	7月～R5.3月	ホームページ等を活用した水田農業における需要に応じた生産・販売の推 進に係る周知
	7/1～11/30	令和5年播種用飼料用イネ種子の予約販売
	7/22	高収益作物等の導入に係る地域協との意見交換会（五霞町）
	7月～8月	米の需要に応じた生産・販売の推進チラシ作成・配布（32,000部）
	9/30, 11/9, 12/12, R5 1/10, 3/3	令和5年産の水田農業における需要に応じた生産・販売の推進に係る全国 会議 (9/30web 開催, 11/9, 12/12, 1/10, 3/3 テレビ会議)
	10/4	経営所得安定対策推進会議（関東農政局・各農林事務所等）
	10/5	水田への高収入作物導入に向けた現地検討会（五霞町）
	10/17～10/28	令和5年産の需要に応じた生産・販売の推進等に関する各地域協議会との 意見交換会（各農林事務所単位で開催）
	11/28, R5 2/20, 3/13	水田農業における需要に応じた生産・販売に関する農林水産省キャラ バン (web 開催)

	12/22	水田農業における需要に応じた生産の推進に関する地域協議会等担当者向け説明会 (web 開催)
	R5 1/31	令和4年度水田農業における需要に応じた生産・販売に係る市町村等担当者向け説明会及びシンポジウムの開催 (web 開催)
	2月	令和5年度産地交付金等の周知チラシの作成・配布(140,000部)
	3/10, 13	飼料用米多収日本一コンテストの表彰式(於: 県西農林事務所, 県南農林事務所)
	3/25	水田活用の直接支払交付金の変更に係る新聞広告掲載(日本農業)
	3月	経営所得安定対策冊子、多収品種の種子確保推進チラシ等の作成・配布
施設園芸等燃料価格高騰対策事業の推進	R4 4/8, 5/19, 6/14, 7/6, 8/9, 8/29	令和3事業年度施設園芸セーフティネット構築事業の発動による補填金交付(1月分33団体, 2月分33団体, 3月分32団体, 4月分16団体, 5月分5団体, 6月分2団体)
	6/11	施設園芸セーフティネット構築事業参加者募集に係る新聞広告掲(日本農業)
	7/8	令和3事業年度 事業実績の報告
	8/8	令和4事業年度 事業実施計画の承認申請
	8月～9月	セーフティネット契約通知、3事業年度農家積立返還、4事業年度農家積立・交付申請
	12月～R5.1月	令和4事業施設園芸等燃料価格高騰対策の2次公募
	R5 2/8, 3/16	令和4事業年度施設園芸セーフティネット構築事業の発動による補填金交付(10月分17団体, 11月分28団体)
新市場開拓に向けた水田リノベーション事業の推進	R4 4/20	令和4年度水田リノベーション事業取組計画の承認申請
	7/8	水田リノベーション事業交付申請
	R5 2/3	水田リノベーション事業概算払請求
	2/15	水田リノベーション事業補助金交付(29件)
	3/31	令和4年度事業実績の報告
肥料価格高騰対策事業の運営	R4 9/29, 10/13	肥料価格高騰対策事業説明会 (web 開催)
	10月	肥料価格高騰対策(茨城県版)チラシ, ポスター作成・配布 (140,000部)
	12/26, 27	秋肥分の支援金の支払 (105件)
	R5 1/11, 13, 17, 19, 24, 27, 2/2, 8, 16, 17	秋肥分の支援金の支払 (85件)
	1/31	肥料価格高騰対策事業遂行状況報告
	3月	肥料価格高騰対策(茨城県版)春肥用のチラシ作成・配布 (145,000部)
稲作農業の体質強化に向けた超低コスト産地育成事業の運営	R4 11/9	超低コスト産地育成事業実施計画書の承認申請
	R5 1/31	超低コスト産地育成事業遂行状況報告
	2/15	超低コスト産地育成事業実施状況報告
	3/3	超低コスト産地育成事業概算払請求
	3/22	超低コスト産地育成事業補助金交付

総会・監査			
内部監査	R4	4/27	令和3年度下期事業・会計監査
監事監査		5/9, 5/13	令和3年度（令和3年4月～令和4年3月）事業・会計監査
事務局 会 議		5/20	協議事項 ・ 役員の補欠選任（案）について ・ 令和3年度事業報告及び収支決算（案）の承認について ・ 令和4年度事業計画（案）及び収支予算（案）について （全議案原案通り議決）
通常総会		5/27	
臨時総会 （書面決議）		9/20	協議事項 ・ 令和4年度事業計画（案）及び収支予算（案）について ・ 茨城県農業再生協議会規約、事務処理規程、会計処理規程、文書取扱規程の一部改正（案）について 書面議決（全議案原案通り議決）
内部監査		10/31	令和4年度上期事業・会計監査
事務局 会 議		12/6	協議事項 ・ 令和5年度産米の生産数量目標に相当する数値等の配分（案）について （全議案原案通り議決）
臨時総会		12/16	
会計実地 検 査	R5	1/23, 24	水田活用直接支払交付金、園芸等燃油価格高騰対策事業について受検
臨時総会 （書面決議）	R5	2/13	協議事項 ・ 令和5年度産地交付金の活用方法（案）について 書面議決（全議案原案通り議決）

令和4年度 収支決算書（案）

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

【経営所得安定対策等推進事業会計】

[収入]

(単位：円)

項 目	令和4年度 予 算 額 (A)	令和4年度 決 算 額 (B)	(B) - (A)	備 考
1. 経営所得安定対策等推進 事業費補助金	10,300,000	10,300,000	0	令和4年度補助金（県より交付）
2. 会費負担金	0	0	0	
3. 前期繰越	1,672,118	1,672,118	0	水田農業交付金運営協会負担金繰越
合 計	11,972,118	11,972,118	0	

[支出]

項 目	令和4年度 予 算 額 (A)	令和4年度 決 算 額 (B)	(B) - (A)	備 考
1. 推進事務費（補助金）	10,300,000	10,300,000	0	
①謝金	225,000	10,000	△ 215,000	講師謝礼
②旅費	250,000	18,608	△ 231,392	
③印刷製本費	2,340,000	2,852,928	512,928	普及啓発チラシ代、新聞広告代ほか
④通信運搬費	425,000	221,150	△ 203,850	宅配料・振込手数料
⑤光熱水料	0	0	0	
⑥雑役務費	400,000	385,000	△ 15,000	ホームページ保守料
⑦消耗備品費	0	125,000	125,000	WEB会議・研修会等用機材
⑧消耗品費	60,000	271,132	211,132	事務用品等
⑨借料・損料	600,000	581,200	△ 18,800	会場借料・事務所借料等
⑩会議費	0	0	0	
⑪備品費	0	0	0	
⑫賃金	6,000,000	5,834,982	△ 165,018	臨時職員人件費（2名）
2. 県への返還額	0	0	0	
3. 推進事務費（交付金運営協会分）	100,000	65,956	△ 34,044	
①印刷製本費	0	0	0	
②消耗品費	0	404	404	冊子購入代不足分
③会議費	100,000	65,552	△ 34,448	総会経費
4. 事業外費用（交付金運営協会分）	0	151,510	151,510	他事業予算外経費 *
5. 予備費（翌年度繰越額）	1,572,118	1,454,652	△ 117,466	水田農業交付金運営協会負担金繰越
合 計	11,972,118	11,972,118	0	

* 内 訳 ・ 令和3事業年度燃油高騰対策賃金 51,395
・ 令和4年度肥料価格高騰対策賃金 99,565
・ " 補助金返還手数料 550
合 計 151,510

令和4年度 収支決算書（案）
（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

【施設園芸等燃油価格高騰対策事業会計】

[収入]

（単位：円）

項 目	令和4年度 予 算 額 (A)	令和4年度 決 算 額 (B)	(B) - (A)	備 考
1. 燃油価格高騰緊急対策補助金	50,000,000	40,000,459	△ 9,999,541	
(1) セーフティネット構築事業	50,000,000	40,000,000	△ 10,000,000	概算払い交付申請（20,000,000円×2回）
(2) 省エネ設備リース導入支援事業	0	459	459	平成26事業年度省エネ設備リース導入支援事業補助金返還
(3) 推進事業	0	0	0	
2. セーフティネット燃油補填金積立	80,690,476	158,806,902	78,116,426	令和4事業年度農家積立分（198,966,900円：36団体）のうち実際に納付された額
3. 繰越金	184,091,283	184,091,283	0	内訳【セーフティネット構築事業】 農家積立金残高：110,142,217円 国補助金残高：73,172,502円 推進事業費：776,564円
合 計	314,781,759	382,898,644	68,116,885	

[支出]

項目	令和4年度 予 算 額 (A)	令和4年度 決 算 額 (B)	(B) - (A)	備 考
1. セーフティネット構築事業燃油補填金	313,881,759	157,539,866	△ 156,341,893	施設園芸セーフティネット発動 （1, 2, 3, 4, 5, 6, 10, 11月分） 農家積立金：国補助金＝1:1 令和3事業年度セーフティネット積立金返還分 （4,859,474円：5団体）
2. 省エネ設備リース導入支援事業	0	459	459	平成26事業年度省エネ設備リース導入支援事業補助金 施設園芸協会へ返還
3. 事務費	900,000	397,440	△ 502,560	
(1) 旅費	100,000	0	△ 100,000	
(2) 印刷製本費	200,000	170,500	△ 29,500	新聞広告代等
(3) 通信運搬費	200,000	79,200	△ 120,800	振込手数料等
(4) 消耗品費	200,000	0	△ 200,000	
(5) 会議費	200,000	0	△ 200,000	
(6) 賃金	0	147,740	147,740	R4事業年度 2人分
4. 返還金	0	0	0	
合 計	314,781,759	157,937,765	△ 156,843,994	

収 入 合 計	382,898,644
支 出 合 計	157,937,765
翌年度繰越額	224,960,879

< 翌年度繰越額内訳 >

農家積立金残高：187,749,449円

国補助金残高：36,832,306円

推進事業費：379,124円

令和4年度 収支決算書（案）

（令和4年4月1日から令和5年3月31日）

【新市場開拓に向けた水田リノベーション事業会計】

[収入]

（単位：円）

項 目	令和4年度 予 算 額 (A)	令和4年度 決 算 額 (B)	(B) - (A)	備 考
1. 国補助金	1,153,111,000	1,133,846,688	△ 19,264,312	令和4年度補助金 *
2. 前期繰越	6	6	0	
合 計	1,153,111,006	1,133,846,694	△ 19,264,312	

[支出]

項 目	令和4年度 予 算 額 (A)	令和4年度 決 算 額 (B)	(B) - (A)	備 考
1. 助成金	1,152,589,000	1,133,393,000	△ 19,196,000	
①新市場開拓用米	176,084,000	176,481,000	397,000	採択数 26地域協 *
②加工用米	112,377,000	111,300,000	△ 1,077,000	" 7地域協 *
③麦（加工向け）	723,916,000	709,264,000	△ 14,652,000	" 8地域協
④大豆（加工向け）	109,528,000	106,176,000	△ 3,352,000	" 5地域協
⑤高収益作物（新市場開拓向け）	776,000	776,000	0	" 1地域協
⑥高収益作物（加工・業務用）	24,592,000	24,432,000	△ 160,000	" 5地域協
⑦子実用とうもろこし	5,316,000	4,964,000	△ 352,000	" 2地域協
2. 推進事務費	522,000	453,688	△ 68,312	
①県再生協議会 推進事務費	43,000	43,000	0	振込手数料等 *
②地域再生協議会 推進事務費	479,000	410,688	△ 68,312	
3. 自主返還	6	6	0	令和3年度返還金（繰越分）
合 計	1,153,111,006	1,133,846,694	△ 19,264,312	

令和5年3月31日残高

440（交付助成金振込手数料）

令和5年4月処理（出納整理期間）

* 国補助金	207,000
* 新市場開拓用米	204,000
* 加工用米	3,000
* 県再生協議会 推進事務費	440

4/21入金

4/24支払

4/27支払

4/24支払

令和4年度 収支決算書（案）

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

【肥料価格高騰対策事業会計】

[収入]

(単位：円)

項 目	令和4年度 予 算 額 (A)	令和4年度 決 算 額 (B)	(B) - (A)	備 考
1. 肥料価格高騰対策事業費補助金 (国補)	2,306,000,000	749,999,834	△ 1,556,000,166	国からの交付金
2. 推進事務費	39,079,000	48,360,366	9,281,366	
合 計	2,345,079,000	798,360,200	△ 1,546,718,800	

[支出]

項 目	令和4年度 予 算 額 (A)	令和4年度 決 算 額 (B)	(B) - (A)	備 考
1. 肥料価格高騰対策事業費補助金 (国補)	2,306,000,000	779,285,485	△ 1,526,714,515	取組実施者へ交付 (190件) 736,326,602 国への返還 42,958,883
2. 推進事務費	39,079,000	18,737,635	△ 20,341,365	
①賃金等	1,749,000	0	△ 1,749,000	
②事業費（通信・運搬費）	1,373,000	201,202	△ 1,171,798	郵送料等
②事業費（印刷製本費）	2,799,000	482,718	△ 2,316,282	パンフレット印刷、 コピー代等
②事業費（消耗品費）	100,000	0	△ 100,000	
③委託費	26,764,000	17,915,885	△ 8,848,115	事務の委託経費
④雑役務費（手数料）	6,294,000	137,830	△ 6,156,170	振込手数料
3. 返還金	0	337,080	337,080	令和5年度返還
合 計	2,345,079,000	798,360,200	△ 1,546,718,800	

令和5年3月31日残高

18,254,285

令和5年4月処理（出納整理期間）

③委託費：全国肥料商連	16,685
③委託費：圃農協観光	17,899,200
②事業費（通信・運搬費）：振込手数料	1,320
合 計	17,917,205

4/6支払

4/18支払

4/6・4/18支払分

令和4年度 収支決算書（案）

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

【稲作農業の体質強化に向けた超低コスト産地育成事業会計】

[収入]

(単位：円)

項 目	令和4年度 予 算 額 (A)	令和4年度 決 算 額 (B)	(B) - (A)	備 考
1. 稲作農業の体質強化に向けた超低コスト産地育成事業補助金(国補)	3,981,450	3,962,620	△ 18,830	
2. 推進事務費	10,000	440	△ 9,560	
合 計	3,991,450	3,963,060	△ 28,390	

[支出]

項 目	令和4年度 予 算 額 (A)	令和4年度 決 算 額 (B)	(B) - (A)	備 考
1. 補助金	3,981,450	3,962,620	△ 18,830	1件（龍ヶ崎市）
2. 推進事務費	10,000	440	△ 9,560	振込手数料
合 計	3,991,450	3,963,060	△ 28,390	

貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産		流 動 負 債	
現 金 預 金	244,670,256	未 払 金	0
未 収 金	0		0
固 定 資 産	0	固 定 負 債	0
		負 債 合 計	0
		(正 味 財 産 の 部)	
		正味財産	244,670,256
資 産 合 計	244,670,256	負債・正味財産合計	244,670,256

財 産 目 録

令和5年3月31日現在

【茨城県農業再生協議会（集計）】

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現 金			0
	預 金	<普通預金> 茨城県信用農業協同組合連 合会本店	経営所得安定対策等推進 事業費等として	1,454,652
		<普通預金> 茨城県信用農業協同組合連 合会本店	施設園芸等燃油価格高 騰対策事業費として	224,960,879
		<普通預金> 茨城県信用農業協同組合連 合会本店	新市場開拓に向けた水田 リノベーション事業費と して	440
		<普通預金> 茨城県信用農業協同組合連 合会本店	高収益作物次期作支援交 付金推進事業費として	0
		<普通預金> 茨城県信用農業協同組合連 合会本店	肥料価格高騰対策事業費 として	18,254,285
		<普通預金> 茨城県信用農業協同組合連 合会本店	稲作農業の体質強化に向 けた超低コスト産地育成 事業費として	0
			<預金計>	244,670,256
	未 収 金			0
			<未収金計>	0
流動資産合計				244,670,256
(固定資産)				
特定資産				0
その他 固定資産				0
固定資産合計				0
資産合計				244,670,256
(流動負債)	未 払 金			0
流動負債合計				0
(固定負債)				
固定負債合計				0
負 債 合 計				0
正 味 財 産				244,670,256

監 査 報 告 書

本協議会規約第28条の規定により、令和4年度（令和4年4月1日から
令和5年3月31日まで）の資金および業務執行の状況について、事業報告書、
収支決算書、貸借対照表および財産目録の各事項の監査を実施しました。

その結果、適正であると認めます。

令和5年5月 // 日

茨城県農業再生協議会

監事

飯田 篤



監事

土田 敏幸



第2号議案 令和5年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

令和5年度茨城県農業再生協議会 事業計画 (案)

事 項	年 月 日	活 動 内 容
経営所得安定対策等の推進 (令和5年産)	R5.4月～6月	令和5年度経営所得安定対策推進状況調査
	4月～6月	ホームページ等を活用した水田農業における需要に応じた生産・販売の推進に係る周知
	4月～6月	経営所得安定対策の加入促進に係る広報活動
	4月～6月	JA系統外米穀業者や県米穀工業協議会会員業者に対する推進
	4/6	経営所得安定対策等推進会議の開催
	4/24	令和5年産米の需要に応じた生産・販売に係る地域農業再生協議会等担当者向け説明会
	5/13,6月	主食用米から飼料用米への転換推進に係る新聞広告の掲載
	5月～6月	県内の経営所得安定対策加入生産者に対し、水田農業における需要に応じた生産・販売を推進するためのチラシの送付
	6/2	経営所得安定対策等推進会議の開催
	6/6	水田農業における需要に応じた生産・販売に関する農林水産省キャラバン
経営所得安定対策等の推進 (令和6年度に向けた取組)	R5.7月～8月	農産物検査機関に対する水田農業における需要に応じた生産・販売の推進に係る周知
	7月～R6.3月	ホームページ等を活用した水田農業における需要に応じた生産・販売の推進に係る周知
	7月～R6.3月	令和6年産に向けた米政策に係る広報活動(新聞広告の掲載、チラシ・冊子の作成・配布等)
	7月～10月	水田農業における需要に応じた生産・販売の推進に係る地域農業再生協議会との意見交換会
	8月～R6.3月	経営所得安定対策等推進会議の開催(随時)
	R6.1月～2月	水田農業における需要に応じた生産・販売の推進に係る地域農業再生協議会等担当者向け説明会
	1月～2月	水田農業における需要に応じた生産・販売に係るシンポジウムの開催
施設園芸等燃油 価格高騰対策事業の推進	R5.4月～R6.3月	施設園芸セーフティネット構築事業の発動による補填金交付
	6月	令和5事業年度 事業計画等の承認申請
	9月	令和4事業年度 事業実績の報告
	8月～9月	セーフティネット契約通知、5事業年度農家積立・交付申請・交付決定・4事業年度農家積立返還
	R5.4/14,18,	肥料価格高騰対策事業説明会の開催

肥料価格高騰対策事業の運営	19, 25, 26, 5/10 6 月上中旬	
	5/15～6/30	肥料価格高騰対策事業取組実施者より取組計画書の承認申請書受付
	6/3	肥料価格高騰対策事業に係る新聞広告の掲載
	8 月～	春肥・秋肥申請漏れ分の支援金の支払
	11～12 月	取組実施者に対する肥料価格高騰対策事業の中間報告
	R6 1 月	肥料価格高騰対策事業遂行状況報告
	3 月	令和 5 年度 事業実績の報告
稲作農業の体質強化に向けた超低コスト産地育成事業の運営	R5 4 月	超低コスト産地育成事業実施計画書の承認申請
	R6 1 月	事業遂行状況報告
	2 月	事業実施状況報告
	3 月	概算払請求
	3 月	補助金交付
産地づくりに向けた体制構築支援事業の運営	R5 5 月	産地づくりに向けた体制構築支援事業取組計画の承認申請
	5 月	高収益作物等導入実証ほの設置
	5 月～6 月	飼料用米多収品種の種子確保に向けたチラシ作成・配布
	6 月	産地づくりに向けた体制構築支援事業交付申請・概算払請求
	6 月	畑地化に伴う交付対象水田の見直しに係る実態と今後の対応の調査
	7 月～8 月	畑地化・ブロックローテーション推進・飼料用米多収品種の自家採種に向けたチラシ作成・配布、新聞広告掲載
	7 月～10 月	高収益作物等の導入に向けた現地検討会の開催
	9 月～2 月	転用種子の乾燥調整作業委託
	1 月	畑地化事例等シンポジウム開催
	R6 3 月	令和 5 年度 事業実績の報告

総会・監査

内部監査	R5	4/21	令和4年度下期事業・会計監査（監査員：中央会 友部隆章氏〈内部監査責任者〉、県産地振興課 笹沼律子氏）
監事監査	R5	5/11	令和4年度（令和4年4月～令和5年3月）事業・会計監査
事務局 会 議		5/16	協議事項 ・令和4年度事業報告及び収支決算（案）の承認について ・令和5年度事業計画(案)及び収支予算（案）について ・令和6年産以降の需要に応じた生産に係る基本方針（案）について ・役員の改選について
通常総会		5/26	
内部監査		11 月	令和5年度上半期事業・会計監査
事務局 会 議		12 月	協議事項 ・令和6年産米の生産数量目標に相当する数値等（案）について ・令和6年度経営所得安定対策等の推進（案）について
臨時総会		12 月	
臨時総会	R6	1 月	協議事項 ・令和6年度産地交付金の活用方法（案）について

令和5年度 収支予算書（案）

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

【経営所得安定対策等推進事業会計】

[収入]

(単位：円)

項 目	令和5年度 予 算 額 (A)	前 年 度 予 算 額 (B)	(A) - (B)	備 考
1. 経営所得安定対策等推進事業費補助金	9,815,000	10,300,000	△ 485,000	令和5年度補助金（県より交付）
2. 会費負担金	0	0	0	
3. 前期繰越	1,454,652	1,672,118	△ 217,466	水田農業交付金運営協会負担金繰越
合 計	11,269,652	11,972,118	△ 702,466	

[支出]

項 目	令和5年度 予 算 額 (A)	前 年 度 予 算 額 (B)	(A) - (B)	備 考
1. 推進事務費	9,815,000	10,300,000	△ 485,000	
①謝金	50,000	225,000	△ 175,000	講師謝礼
②旅費	135,000	250,000	△ 115,000	
③印刷製本費	2,670,000	2,340,000	330,000	普及啓発チラシ代、新聞広告代ほか
④通信運搬費	430,000	425,000	5,000	宅配料・振込手数料
⑤光熱水料	0	0	0	
⑥雑役務費	400,000	400,000	0	ホームページ保守料
⑦消耗備品費	0	0	0	
⑧消耗品費	100,000	60,000	40,000	事務用品等
⑨借料・損料	600,000	600,000	0	会場借料・事務所借料等
⑩会議費	0	0	0	
⑪備品費	0	0	0	
⑫賃金	5,430,000	6,000,000	△ 570,000	臨時職員人件費（2名）
2. 県への返還額	0	0	0	
3. 推進事務費（交付金運営協会分）	270,000	100,000	170,000	
①印刷製本費	0	0	0	
②通信運搬費	0	0	0	
③会議費	100,000	100,000	0	総会経費
④返還金	170,000	0	170,000	R3年度他事業人件費分
4. 予備費（翌年度繰越額）	1,184,652	1,572,118	△ 387,466	水田農業交付金運営協会負担金繰越
合 計	11,269,652	11,972,118	△ 702,466	

令和5年度 収支予算書（案）

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

【施設園芸等燃油価格高騰対策事業会計】

[収入]

(単位：円)

項 目	令和5年度 予算額 (A)	前年度 予算額 (B)	(A) - (B)	備 考
1. 燃油価格高騰緊急対策補助金 (国補助金交付額)	50,520,876	50,000,000	520,876	
①セーフティネット構築事業	50,000,000	50,000,000	0	令和4事業年度農家積立分(198,966,900円:36団体)のうち、補助金請求実績40,000,000円から令和5事業年度見込を計上。
②推進事業	520,876	0	520,876	[推進事業費] 交付申請予定額900,000円のうち、繰越残高379,124円を引いたもの。
2. セーフティネット農家積立金	158,806,902	80,690,476	78,116,426	積立金の見込額として令和4事業年度に納付された農家積立額を計上。
3. 繰越金	224,960,879	184,091,283	40,869,596	農家積立金残高:187,749,449円 国補助金残高:36,832,306円 推進事業費:379,124円
合 計	434,288,657	314,781,759	119,506,898	

[支出]

項 目	令和5年度 予算額 (A)	前年度 予算額 (B)	(A) - (B)	備 考
1. セーフティネット構築事業	433,388,657	313,881,759	119,506,898	R5施設園芸セーフティネット発動見込み (農家積立金:国補助金=1:1) 令和4事業年度セーフティネット積立金返還分
2. 事務費	900,000	900,000	0	
①旅費	100,000	100,000	0	
②印刷製本費	200,000	200,000	0	新聞広告代等
③通信運搬費	200,000	200,000	0	振込手数料等
④消耗品費	100,000	200,000	△ 100,000	
⑤会議費	100,000	200,000	△ 100,000	
⑥賃金	200,000	0	200,000	R5事業年度 2人分
4. 返還金	0	0	0	
合 計	434,288,657	314,781,759	119,506,898	

令和５年度 収支予算書（案）

令和５年４月１日から令和６年３月３１日まで

【肥料価格高騰対策事業会計】

[収入]

(単位：円)

項 目	令和５年度 予 算 額 (A)	前 年 度 予 算 額 (B)	(A)－ (B)	備 考
1. 肥料価格高騰対策事業費 補助金（国補）	1,981,632,898	2,306,000,000	△ 324,367,102	国からの交付金
2. 推進事務費	36,263,400	39,079,000	△ 2,815,600	
3. 前期繰越	337,080	0	337,080	R４年度秋肥分返還金の未処理分
合 計	2,018,233,378	2,345,079,000	△ 326,845,622	

[支出]

項 目	令和５年度 予 算 額 (A)	前 年 度 予 算 額 (B)	(A)－ (B)	備 考
1. 肥料価格高騰対策事業費 補助金（国補）	1,981,632,898	2,306,000,000	△ 324,367,102	春肥分、秋肥申請漏れ分交付金
2. 推進事務費	36,263,400	39,079,000	△ 2,815,600	
①賃金等	1,794,000	1,749,000	45,000	臨時職員人件費
②事業費（通信・運搬費）	320,000	1,373,000	△ 1,053,000	採択通知、パンフレット等郵送費用等
②事業費（印刷製本費）	560,000	2,799,000	△ 2,239,000	パンフレット印刷、コピー代等
②事業費（消耗品費）	2,800	100,000	△ 97,200	
③委託費	32,935,000	26,764,000	6,171,000	事務の委託経費
④雑役務費（手数料）	551,400	6,294,000	△ 5,742,600	取組実施者への振込手数料
④雑役務費（租税公課）	20,200	0	20,200	契約書印紙
⑤旅費	80,000	0	80,000	抽出調査旅費
3. 返還金	337,080	0	337,080	秋肥分返還金
合 計	2,018,233,378	2,345,079,000	△ 326,845,622	

令和5年度 収支予算書（案）

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

【稲作農業の体質強化に向けた超低コスト産地育成事業会計】

[収入]

(単位：円)

項 目	令和5年度 予算額 (A)	前年度 予算額 (B)	(A) - (B)	備 考
1. 稲作農業の体質強化に向けた超低コスト産地育成事業補助金(国補)	9,261,070	3,981,450	5,279,620	
2. 推進事務費	3,000	10,000	△ 7,000	
合 計	9,264,070	3,991,450	5,272,620	

[支出]

項 目	令和5年度 予算額 (A)	前年度 予算額 (B)	(A) - (B)	備 考
1. 補助金	9,261,070	3,981,450	5,279,620	1件（龍ヶ崎市稲作低コスト化検討協議会） ※コスト低減に向けた先進地視察・技術実証・生産コスト分析
2. 推進事務費	3,000	10,000	△ 7,000	通信運搬費、振込手数料等
合 計	9,264,070	3,991,450	5,272,620	

令和5年度 収支予算書（案）

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

【産地づくりに向けた体制構築支援事業会計】

[収入]

（単位：円）

項 目	令和5年度 予 算 額 (A)	前 年 度 予 算 額 (B)	(A) - (B)	備 考
1. 産地づくりに向けた体制構築支援事業費補助金	3,000,000	0	3,000,000	令和5年度補助金（県より交付）
合 計	3,000,000	0	3,000,000	

[支出]

項 目	令和5年度 予 算 額 (A)	前 年 度 予 算 額 (B)	(A) - (B)	備 考
1. 産地づくりに向けた体制構築支援事業費補助金	3,000,000	0	3,000,000	
①謝金	300,000	0	300,000	講師謝金（畑地化事例等シンポジウム） 高収益作物導入実証圃設置の謝金
②旅費	20,000	0	20,000	県内旅費
③印刷製本費	700,000	0	700,000	畑地化、飼料用米多収品種の種子確保に 向けたチラシ作成、新聞広告代ほか
④通信運搬費	30,000	0	30,000	宅配料・振込手数料
⑤雑役務費	0	0	0	
⑥消耗品費	230,000	0	230,000	事務用品、種子発芽試験用資材費等
⑦借料・損料	100,000	0	100,000	現地検討会・シンポジウム等会場借料
⑧賃金	120,000	0	120,000	臨時職員人件費（2名）
⑨委託費	1,500,000	0	1,500,000	転用種子の乾燥調製作業委託 （運搬費用・乾燥調製費用・作業人件費等）
合 計	3,000,000	0	3,000,000	

※県再生協議会の通常会計とは別に管理する。（新規口座開設予定）

令和6年産以降の需要に応じた生産に係る基本方針（案）について

令和5年5月
茨城県農業再生協議会

1 趣旨・目的

本県では水田における農業経営の安定のため、国が策定する米穀の需給見通し等を基に、生産数量目標に相当する数値（以下、「目安」という。）を設定し、需要に応じた米生産の取組を進めてきた。その結果、米政策が現行制度となった平成30年以降、令和4年産において初めて目安を達成し、主食用米の価格が上昇に転じるなど、成果を上げているところである。

一方、急激な人口減少や高齢化が進展する中、主食用米の需要量は減少を続け、今後もこの傾向が続くことが見込まれる中、本県の水田農業経営の安定と所得向上のためには、引き続き需要に応じた生産を推進するとともに、収益性の高い品目への転換・定着を図っていくことが重要である。

そこで、現在の基本方針で定めた期間である3カ年が令和5年産で終了することを踏まえ、各地域農業再生協議会や農業団体、集荷団体から令和6年産以降の目安提示の是非について聞いたところ、主食用米の削減を進めるためには、引き続き目安の提示が必要との意見が大勢を占めた。

また、令和6年産から令和8年産の3年間は、飼料用米の多収品種の導入や、麦・大豆等の5年水張り問題への対応など、生産者にとって今後の農業経営を左右する重要な時期にあたる。

このため、令和6年産から令和8年産の3カ年における目安の提示に併せ、今後の推進にあたっての基本となる考え方をまとめ、これに基づき関係機関が連携して令和6年産以降の需要に応じた生産を円滑かつ着実に進めていくこととする。

2 作物別生産の方針

近年の作付動向や今後の需要見通しをもとに、目標とする令和8年産の県全体における作物別の作付方針を以下のとおり設定する。

＜令和6年産以降の主な作物別生産の方針＞ (ha)

作物等区分		R4 実績	R8 作付方針	主な取組
主食用米		58,300	▽	需要に応じた生産の推進
加工用米		987	△△	実需者との結びつきの強化
新規 需要米	飼料用米	14,375	▽	多収品種の作付推進と取組の定着化
	WCS用稲	603	△△	耕畜連携による作付拡大
	輸出用米	452	△△△	需要に応じた生産と一層の生産コストの削減
	米粉用米	59	△△△	実需者との結びつきの強化・専用品種の導入
高収益作物		3,852	△△	園芸作物への転換推進・事業活用による定着化
飼料用作物		662	△	子実用トウモロコシの栽培実証及び作付拡大の推進
麦・大豆・そば		7,954	△	品質・収量の向上と5年水張り問題への対応

※「R8 作付方針」は R4 実績と比較し、以下のとおり示すものとする。

「△△△」20%超増加、「△△」10%程度増加、「△」5%程度増加、「▽」5%程度減少

3 目安の提示

- ① 全国の需要見通しに本県産米の需要実績シェアを乗じて得た数量を基本として県全体の目安を示す。
- ② 県農業再生協議会は、①をもとに市町村別の目安を設定し、地域農業再生協議会へ配分する。
- ③ 地域農業再生協議会は、②により県農業再生協議会から配分された目安を各生産者へ配分する。

4 農業再生協議会の役割

(1) 県農業再生協議会

(構成員：県、JA 茨城県中央会、JA 全農いばらき、集荷団体など)

- ・ 県の水田収益力強化ビジョン（案）の作成と県への提案
- ・ 県全体の生産数量目標に相当する数値等の設定と各地域農業再生協議会への配分
- ・ 各地域農業再生協議会に配分した生産数量目標に相当する数値の達成に向けた支援
- ・ 需要に応じた生産に係る県域方針の作成とその実現に向けた取組推進
- ・ 水田農業の高収益化に係る情報提供及び実証ほの設置

(2) 各地域農業再生協議会

(構成員：市町村、JA、集荷業者、担い手など)

- ・ 地域の水田収益力強化ビジョンの策定
- ・ 生産数量目標に相当する数値の各生産者への配分
- ・ 生産目標の達成に向けた推進と進捗管理
- ・ 地域の状況に応じた水田農業における高収益化の推進

第4号議案

役員の改選について

【提案理由】

茨城県農業再生協議会規約第9条において役員の任期は3年となっており、令和5年5月をもって任期満了となることから、規約第7条第2項により下記役員の選任をお願いしたい。

記

役員	組 織	役 職	氏 名
会 長			
副会長			
監 事			
監 事			

(任期は、令和8年5月の通常総会まで)

<参考>

茨城県農業再生協議会規約

(役員の定数及び選任)

第7条 県協議会に次の役員を置く。

(1) 会 長 1名

(2) 副会長 1名

(3) 監 事 2名

2 前項の役員は、第5条第1項の会員の中から総会において選任する。

3 会長、副会長及び監事は、相互に兼ねることはできない。

(役員の任期)

第9条 役員の任期は、3年とする。

2 補欠又は増員による任期は、前任者又は現任者の残任期間とする。

第4号議案

役員の選任（案）について

【提案理由】

茨城県農業再生協議会規約第9条において役員の任期は3年となっており、令和5年5月をもって任期満了となることから、規約第7条第2項により下記役員の選任をお願いしたい。

記

（事務局案）

役員	組 織	役 職	氏 名
会 長	茨城県農林水産部	部長	上野 昌文
副会長	茨城県農業協同組合 中央会	専務理事	深谷 伊知郎
監 事	茨城県食糧販売協同 組合	常務理事	土田 敏幸
監 事	茨城県農業法人協会	会長	飯田 等

（任期は、令和8年5月の通常総会まで）

<参考>

茨城県農業再生協議会規約

（役員の定数及び選任）

第7条 県協議会に次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副会長 1名
- (3) 監 事 2名

2 前項の役員は、第5条第1項の会員の中から総会において選任する。

3 会長、副会長及び監事は、相互に兼ねることはできない。

（役員の任期）

第9条 役員の任期は、3年とする。

2 補欠又は増員による任期は、前任者又は現任者の残任期間とする。